

平成 26 年度 第 1 回地域支援ネットワーク部会 議事録

日時：平成 26 年 6 月 23 日（月）午後 2 時 30 分～4 時

場所：区役所第 3 会議室

出席：委員（別紙）

事務局 [区役所] 水野福祉課長、伊藤福祉係長、伊藤介護保険係長
[支 所] 三和区民福祉課長、斎藤福祉係長

●寺澤区民福祉部長あいさつ

●委員自己紹介

議題 1 緑区における地域包括ケアの推進体制について（資料 1）

水野福祉課長より説明

議題 2 地域支援ネットワーク部会運営要領（案）について（資料 2）

水野福祉課長より説明 → 承認

*承認された「地域支援ネットワーク部会運営要領」により、定足数を確認
→ 11 人/11 人（全員出席）により本会の成立を確認

議題 3 部会長の選任

加納委員から小林委員を推薦 → 承認

*部会長の職務代理者の指定

小林部会長より犬飼委員（区老連会長）を指名 → （犬飼委員の）了承

議題 4 平成 26 年度事業計画等について（資料 3）

三和区民福祉課長より説明

<意見等>

（高山委員）年間スケジュールを見ると次回（研修会）が 11 月になっている。

研修会に向けてお互いの課題のあぶり出しなど 11 月までに会議を開催しなくても良いのか？

（事務局）本日この後の議題で委員各位の取り組み内容や課題等についてはお話しいただき、そこでの内容をもとに事務局で研修内容を考えていく予定。

(横井委員) 研修会は、誰を対象に行い、どういった講師を呼ぶのか？それに
向けての準備会の開催、役割分担などしなくても良いのか？

(事務局) 本日の意見交換、情報交換を元に考えていきたい。研修は部会員
向けで考えており外部に向けては考えていない。

議題5 各関係機関における取り組み、課題等(情報交換) 別紙

<質疑等>

*老人クラブについて

(山田委員) 老人クラブに入っている人は、どのくらいの割合ですか？

(犬飼委員) 会員数は4,000人ちょっと。対象者の約1割が加入している。

(横井委員) 常安学区の老人クラブは地域限定。3つの町内のうち老人クラブがある
のは一つのみ。その町内の人しか老人クラブには入れない。過去の経緯、
(町内の)施設ができた時にお金を出したかどうかで他の町内の人とは断
られる。

(犬飼委員) 所属する町内によって入れない、ということはない。老人会の受け入れ
体制としては、よその地域の人であっても受け入れる。

(横井委員) 結局、町内に老人クラブがない町内の人とは他学区の老人クラブに入っ
ている人もいる。そこでは「なんであなたのところに(老人クラブが)な
いの!」と言われる。

*民生委員の活動について

(犬飼委員) 孤独死も増えていくだろうから民生委員は数が少なくて大変だと思う。
民生委員の負担は今の程度なのか？

(小林委員) 学区によってひとり暮らし、のみ世帯とも数はまちまちだと思うが、一
人で70~80件扱っている方もいるのが現状。団地を担当する民生委
員はかなり負担になっていると聞いている。新聞店さんにはよく助けて
もらっている。

●次回予定

平成26年11月6日(木) 13:30~ 緑区役所第2会議室

(※犬飼委員欠席:市老連会議出席のため)